

競 技 注 意 事 項

1. 2018年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。
2. スタート音は、電子音で行う。
 - ・スタート時の不適切行為には、イエローカードを提示する。2枚目のイエローカード提示で失格となる。(この場合の失格は、当該種目のみとする(国内適用))

3. 招集について

(1) 招集時間

トラック競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので
フィールド競技	裏表紙の競技時間表を参照のこと

- (2) 招集所は、メイン競技場・第1ゲート(ゴール側ゲート)外側に設ける。
 - (3) 補助競技場で実施する種目の招集は、補助競技場の倉庫で行う。
 - (4) メイン競技場への入場は、招集完了後選手誘導係の誘導によって入場するので、招集所にて待機すること。(各人で入場しないこと)
 - (5) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。
 - (6) 電子機器類の競技場への持込を禁止する(携帯電話、ミュージックプレーヤー等)。招集所で持ち物をチェックする。
 - (7) リレー種目は、オーダー用紙を予選招集完了時刻の1時間前までに招集所へ提出すること。
棄権する場合もその旨を口頭で招集所へ届け出ること。
決勝についてはメンバー変更がある場合のみ招集開始時刻に招集所へ変更届けを提出すること。
(オーダー用紙・オーダー変更届け用紙はTICに設置してあります)
4. 100m1次予選、200m1次予選、1500m予選は、補助競技場で実施する。
 5. スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用すること。
 6. 800m以上の種目及び1600mRの最終走者は招集所において、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。(レース後に係員に返却のこと)
 7. 5000m競歩は、男女同時スタートとする。
 - ・招集所において競歩用ナンバーカードを受け取り胸部・背部へ着用し、ゴール後返却すること
 8. 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。
 9. 男女100m・200mの2次予選のスタートリストは1次予選終了後、招集所及び2階記録掲示板へ掲示する。
 10. 補助競技場での競技が終了するまでは旧補助競技場(300m)でウォーミングアップを行うこと。
補助競技場は競技が終了するまでは使用ができない。
 11. トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。

12. バーの上げ方,計測ラインについて。(天候等により変更あり)

<走高跳>

	(練習)			(開始)					
男子	1.75	1.90		1.80	1.85	1.90	1.95	2.00	2.03 (以後 3cm)
女子	1.45	1.55	1.60	1.50	1.55	1.60	1.63	(以後 3cm)	

<棒高跳> (練習) (開始)

男子	3.90	4.50	5.10	4.00	4.20	4.30	(以後 10cm)
女子	2.00	2.70	3.40	2.00	2.20	2.40	(以後 10cm)

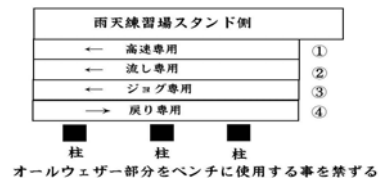
<フィールド計測ライン> (天候により変更あり)

	男子	女子
走幅跳	6m50	5m00
少B走幅跳	5m50	
三段跳	13m20	10m00
砲丸投	11m50(少年)	10m00
円盤投	30m00 35m00(少年)	32m00
ハンマー投	30m00 40m00(少年)	25m00
やり投	57m00	35m00

※上記以外は計測ラインを設けない。

- フィールド競技(棒高跳び・4名以下を除く)の試技時間は30秒となる。
- 走幅跳・三段跳のピットは、スタンド側よりAピット、Bピットとする。
三段跳の踏み切り版は、男子12m、女子10mとする。
棒高跳は、第3コーナー側がAピット、第2コーナー側をBピットとする。
グラウンドのレベルの表記は、第1曲走路側をAゾーン、第2曲走路側をBゾーンとする。
- 投てきの練習は、メイン競技場内のみとし、競技場周辺や補助競技場での練習は厳禁とする。
- 雨天練習場については下記を守ること。

- スタンド側の1レーンは、高速専用とする。
- 2レーンは流し、3レーンはジョク専用とする。
- 外側のレーンは戻り専用とする。
- オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。
- 旧補助競技場側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。



- 競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。
- 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。
- 表彰について

競技終了後,8位入賞者はメインスタンド1階エントランス表彰者控席へ集合のこと。

又、東海選手権出場希望者は本大会開催中にエントリーをすること。後日のエントリーは認めない。

その他

- メインスタンド1階の入場はIDカード着用者のみとする。
- メインスタンド15列目より下へベンチを設置することを禁止する。
- 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。(最前列は禁止)
- 競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
- 更衣室はTICで使用許可書をもらい、使用のこと。
- 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- 選手は、ゴール後ダッグアウト及び外周を通り退場すること。
- 防水塗装保護のため、2階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。
また、スタンド入口側(トイレ側)は非常用通路とするので、ベンチの設置は禁止する。
タープテント等の簡易テントの設置は、バックスタンドのみ可とする。
- 補助競技場内でのチームベンチの設置は禁止する。